議会質問

◇◆ 一般質問 ◆◇

（令和２年12月14日）

◆地域交通への感染防止対策の支援について

質問：青葉区新川地区の「ハツ森号」（昨年８月から試験運行中）、令和３年１月18日から試験運行される太白区秋保地区の「ぐるりんあきう」、４月には宮城野区燕沢地区の「のりあい・つばめ」が本格運行にこぎつけた。コロナ禍での大変厳しいスタートとなる。安心して利用していただけるよう、車両の抗ウイルス加工にかかる経費の支援をしてはいかがか。

答弁：車両への抗菌対策など、さらなる感染防止対策については、地域の皆様や運行事業者、関係団体からのご意見も伺いながら、今後とも安心して地域交通を利用していただけるよう、必要な対応について検討してまいりたい。

◆高齢者等の住まいを支援する「新たな住宅セーフティネット制度」の取り組みについて

質問：民間賃貸住宅への円滑な入居促進を図るため、住宅情報の提供・相談・見守りなどの生活支援を実施する県指定の居住支援法人の周知の工夫と強化が必要。また、住まいの相談専用ダイヤルの設置や住まい情報の集約したホームページを作成し、市民が利用しやすくすべき。

答弁：認知度の向上に向け、更なる工夫が必要と認識している。居住者や所有者、高齢者や子育て世帯など、情報を探す方それぞれの視点を大事にした、分かりやすい情報整理や情報発信の使い分けが必要と考えており、他都市の事例も参考にしながら、効果的な情報提供の在り方を検討してまいりたい。

◆第135号議案（将監複合施設新築工事）に関連して、大規模改修を迎える生出市民センターの整備について

（令和２年12月９日　公明党仙台市議団の代表質疑での発言）

質問：複合施設という整備手法は、まちづくりの観点として重要であり、地域の拠点化、地域活性化、住民の利便性向上につながるものである。現在、生出市民センターは生出診療所と保健センターが併設。地元からは地域懇談会等で生出老人憩いの家の合築を求めるお声や保護者からは長年、児童館設置の要望が寄せられている。近年、生出地域は土地区画整理事業で商業施設や住宅が立ち並び町が一変。人口の増加も予想され、市民センターを中心とした整備が大変重要となる。今回の将監モデルのように、丁寧に地元住民の要望を伺い協議を重ね進めていただきたい。

答弁：生出地域において施設の複合化を視野に取組を進めている。公共施設の立地状況を踏まえ、市民センターや保健センター、老人憩いの家等の複合化について、財政負担を抑えながら、市民サービスを維持向上できるよう、地域のご意見を伺っているところであり、生出地域の活性化についても十分留意しながら着実に事業を進めてまいりたい。

◆その他の主な質問項目

- 消毒作業の労力や人員の確保の負担軽減につながる抗ウイルス加工について、コロナ感染防止対策の強化として、児童館などの児童福祉施設での活用
- セーフティネット住宅（入居を拒まない住宅）について、登録の充実促進、関係機関への情報提供や連携強化、空き家物件を活用する取り組み
- 子宮頸がんワクチン定期接種の個別通知による情報提供について
- 不育症の精神的サポート、「みやぎ・せんだい不妊・不育専門相談センター」の利用状況とさらなる相談体制の強化

◇◆ 経済環境委員会 ◆◇

（令和２年12月16日）

◆感染防止対策奨励金について

要件を満たしている申請不備の事業者に対して、確実に年内支給できるよう対応していただきたい。課題として、わかりやすい申請書の書式の工夫、スマホやパソコン等ネットで情報を得られない方々へテレビの活用で周知を強化すべき。

皆さまの声をカタチにしました！

日本伝統文化である茶室。太白区大年寺山公園内にある「仙庵」「茂ケ崎庵」が昨年７月から一般公開となり、「仙台旅先体験コレクション」の体験プログラムに加わりました。

精巧を極めた数寄屋造りの「仙庵」は茶道裏千家14代家元、千嘉代子さんが仙台市名誉市民になられたことを記念して昭和44年に仙台市に寄贈されたもの。平成29年３月予算等審査特別委員会で利用実績が年間数回程度で一般公開されておらず利用が限定されていたことから、観光利用や市民への周知強化を求めていたものです。

今年の一般公開　2月28日・3月28日　予約なし

12月20日一般公開参加

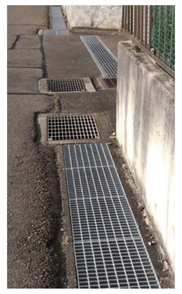
昨年11月５日に開設した仙台市総合コールセンター「杜の都おしえてコール」を視察

平成26年、公明党仙台市議団では、コールセンターを導入していた政令都市16都市を調査。札幌市・さいたま市・京都市・大阪市については現地調査を行ない、年中無休・夜間対応「窓口のワンストップサービス」を求めて同年の第１回定例会で取り上げました。

（12月２日）

■「避難所における障害のある方への配慮の手引き」「新しい生活様式に基づく地域活動の手引き」ができました。

■令和元年台風19号の被害から日本平35・36付近の冠水対策としてグレーチングの設置



■泉崎２丁目３付近のL字側溝の整備

■西の平２丁目38付近の側溝蓋の修繕

■鈎取八幡公園・鈎取寺西公園の民家に支障をきたしている樹木や朽木の伐採